常磐毎日

発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
電話1210番

衣料品の店
三都屋
三都屋
三都屋
平市二ノ丁目20
電17

市議選の最終盤を探る

三十日の投票日を明後日にひかえた地方選挙の花形である市会議員選挙は、運動期間も明日一日を残していよいよ最後のゴールに向つて激戦を展開している。平、内郷、常磐各市のゴール寸前に於ける戦況を拾つてみる。

有利な合併地區
舊市内は新舊の激突

平市……定員三十六名に対して五十二名が立候補しているが、合併地区は一部を除き候補者を調整しているので当確とみられる候補が多く、一方旧市内からは二十五名が乱立しているので、新市街に喰込むものでなければ当選圏は難かしいと言われている。当確線は大体七百票前後とみられており六百台では安心ができない。

旧市内……前職員十二名、元職員五名、新人八名合計二十五名が争つているが、前職員というハンデーキャップから新人よりは有利で、先ず当確線上に浮び上つたと噂されるへたちは、大泉信雄、小野栄一、木村淳、坂本昌蔵鈴木貫次郎、金古政通氏らでありこれを追うものに柏原秀蔵、弾口唯七郎、諸橋正次、水竹伊之助、町田竜治氏らがある。

新人では金子松男、会川伊重、塩庄造、萩原義雄の諸氏元職員では石山一治氏などがこれを追つている新人のダークホースは上坂昇氏が尻あがりの人気だと伝えられる。

平窪方部……鈴木勇氏は渡辺賢司氏の身代り候補だけに強いまた鈴木政一氏は農協関係に根強い支持があり相当強いと噂されている

神谷方部……佐藤友寿、阿部長兵衛、片寄保、会川利一、志賀伝吉中野二郎の六氏で乱立、しかし六氏とも他地区への進出があると言われいずれも強者揃である

飯野方部……塩のぶあき、鈴木秋光、小野寺秋、佐藤泉一の四氏がまん学色の激戦を展開している。

赤井方部……先ず強者は鈴木隆爾氏一人で、日曹赤井炭砿をバックに十屋一男、白石正臣の両氏が立ち更に遅れて小林忠男氏が立つたのでいずれも苦戦を続けている。

草野方部……篠崎貫、渡辺昇の両氏があり余る票田を抱えて当確線上に浮んでいるが、これを狙つて各地区から入りこんで必ずしも楽観は許されない。

高久方部……青島貞久、志賀三郎両氏は地元が固つたので先ず大丈夫と言われているが、箱崎利勝氏は地盤が狭く旧市内その他への進出を行つているが苦戦、坂本登氏は夏井地区を一人で抱えているので楽な戦を進めている。

豊間方部……四家健雄は先ず当確の一人、次いで永山宗七、永山敬栄の二人はなかなかの苦戦、共喰いにならないように他区への猛烈な進出を試みている宗七氏の方は遠藤幸一郎氏の辞退によつて非常な影響があつたと伝えられている。

依然炭砿側が強く、春日二郎、西山一男、中川国雄、越田和文雄、生田目清氏らはがつちり固まつたと言われ、藤原の滝巍勝、岩ケ岡の御代武光、大平武氏らは先ず当確組、また長倉を中心として野木文作、吉田党氏らが強く、畿村候補をおびやかしている。

鹿島地区（定員一、立候補二名）元村長鈴木一男氏と前村議島瀬貴氏との一騎打ちで五分五分の伯仲戦。

天目山は炭礦票
常磐、乱戦の湯本地区

湯本地区（定員十七立候補三十一名）

総票二万五千票だから当選圏内は三百八十票から四百票台である。票田の半分は炭砿側にあり、そのために会社は六名、組合側は三名合計九名にしぼつて手堅い候補者を立てているに対し、街側では三名を中心に二十二名が乱立しているので街側は苦戦を伝えられている。

先ず確実組とみられているのは荒谷芳夫、日野俊男、朝妻仲治太出守、高原卯吉、佐瀬誠、比佐明氏らの炭砿側、街側では、白石初太郎、松本庫造、佐藤多美夫、矢内勝太郎、高萩佐久間駒木根貞之助、高木勘、小野英二郎氏らがせり合つており、全区一の乱戦場

磐崎地区（定員十二、立候補十九名）

当確線は三百四、五十票といわれ旧湯本、磐崎及び鹿島地区と三区に分け小選挙区で斗つているがいずれも乱戦、各候補ともヤマ街への切込みが当落のカギであると言われている。

篠崎貫、渡辺昇の両氏があり余る票田を抱えて当確線上に浮んでいるが、これを狙つて各地区から入りこんで必ずしも楽観は許されない。

青島貞久、志賀三郎両氏は地元が固つたので先ず大丈夫と言われているが、箱崎利勝氏は地盤が狭く旧市内その他への進出を行つているが苦戦、坂本登氏は夏井地区を一人で抱えているので楽な戦を進めている。

四家健雄は先ず当確の一人、次いで永山宗七、永山敬栄の二人はなかなかの苦戦、共喰いにならないように他区への猛烈な進出を試みている宗七氏の方は遠藤幸一郎氏の辞退によつて非常な影響があつたと伝えられている。

依然炭砿側が強く、春日二郎、西山一男、中川国雄、越田和文雄、生田目清氏らはがつちり固まつたと言われ、藤原の滝巍勝、岩ケ岡の御代武光、大平武氏らは先ず当確組、また長倉を中心として野木文作、吉田党氏らが強く、畿村候補をおびやかしている。

鹿島地区（定員一、立候補二名）元村長鈴木一男氏と前村議島瀬貴氏との一騎打ちで五分五分の伯仲戦。

支部の態度は白紙
野崎支持決めず
國鉄労松崎議長言明

（昨暁）平市長選について国鉄労組平支部が野崎候補を正式推せんする旨申入れたと野崎事務所が公表したことは市長選に対する市内各労組の態度に直接影響するものとして大きな波紋を投げたが、二十八日国鉄労組平支部議長松崎文吉氏ら選挙対策委員六名が本社を訪問「野崎事務所の発表は遺だ迷惑である。平市長候補について選挙対策委員会が検討して来たことは発表された通りであるが、支部態度は依然白紙である」と前置きして次のように言明した。

松崎議長談

市長選について検討を続けて来たことは御承知の通りであるが平市長候補の鍋西氏とも最確な保守候補であり、組合機関で正式に支持を決定することは難しい事情にあるので、支部の態度は白紙である、市労協が市長選を白紙にして組合員の意志によることにした原因と同じく当支部としても今のところいずれの支持も決定していない、支部の態度はあくまで白紙である。

前進座公演

前進座創立二十五周年記念地方公演は、婦人民主クラブ、炭労鶴磐地方本部、平市労協、常炭砿などと共催五月一日メーデーの日に午後一時と午後六時の二回平市公会堂で開かれる。

プログラムは朝鮮古典劇「春香伝」忠臣蔵外伝「弼作の鍬腹」所作もの「二人はかま」で前売券は中央通り松の寿司で発売している。

激しい攻防戦
一騎打の好間村長選

保守か革新かの一騎打ちに持込まれた好間村長選挙戦は、最近大きく進出して来た革新陣営の今後の動向を決定づける、選挙戦モデルケースとして注目されているが、最後の追込戦にかつて選挙上手な保守派は草刈場である古河炭砿票田に対して会社の組織を通して切り崩しにかつて来たので、革新派陣営では、責任者大河原一次氏をはじめ、本間、会田両県議、杉山日紫労組長、榊原千代前代議

新人目立つ内郷
二万三百余の大量票のうち半数の一万票はヤマの票である。そのために常磐市同様やつぱり炭砿側推せんの候補者は強者ばかり、柴田大助、工藤正雄、田谷兼広、神好一郎、志賀安、坂内運司の六氏は会社側の推せん候補、労組からは中西嘉之助、薬谷高伊、本田辰雄志賀忠司、斎藤明、吉田栄一、小池博太、草野三郎の八氏が立候補している。恐らく最高位当選者は炭砿側とみられ、大半上位当選となるもようである。

したがつて社外の候補者は苦戦にあるわけでいずれも楽観は許されない。最底は三百票どまりとみられ混戦を展開しているがヤマの票に喰いついたものが当選圏に飛び込めるといつた様相である。

◇二十六日夕刻、常磐署にケタタマシイ電話のベルがなり、此方は某市議候補者の選挙事務所なんだが、今事務所に太い棒を持つて暴れ込んだものがあるとのSOS…、報せをうけた署では、折から署の若手連が選挙の情報つかみに四万八万へ散らばつて留守居をしていたのは栗田署長車田捜査係長等々大物ばかり、それでも暴漢出現の急報に、一刻のゆうよもあらず…、部長以上のベテランが自家用の警備車に乗つて関船方面に飛んだ。

◇この有様をみた人達が驚いた、こんなに優秀な人達が顔色をかえて、行くのには何か大きな事件があつたに違いないさては迷宮入りの牛乳製造婦殺し犯人でも捕まつたのではないか？といろいろのおく測が生まれてしまつた。

◇事務所に馳せ参じて暴漢の行方を追つたところ、事務所の内部に入つて暴れた事実はなく、電話をかけた人は、チユウかなんかで酔つぱらつた若者がそこの前を棒を振り振り通行するのを目撃して、これはテツキリ暴れ込まれるものゝと早合点して、よく見定めもしないせにSOSを求めたことと判明した、一物も取らず引き上げたその道のベテラン連……此の忙しいのに一寸したことでも大きくしてくるんだから……切角食つた夕飯のエネルギーがどこかへ行つてしまつたよ……と大コボシ

× ×

士らが急拠来山し最後の弁論戦により切崩し防止の激戦を展開、猛烈な追込み戦をくり広げている。

磐高創立六十周年記念

磐高創立六十周年記念式は五月九六、七の三日間に亘つて盛大に挙行されるが、行事は五日記念式、六日文化祭、七日体育祭と盛りたくさんのプログラムに今から人気をあつめている。なお同窓生の申込を同校で受けている。

田人村長は無投票

田人村長選挙は二十六日緑川万寿吉氏（五四）＝無新＝が立候補を辞退したので、二十七日午後五時まで補充立候補を受付けたが立候補者なく逸見万吉氏（六四）＝無前＝が無投票再選と決定した。

キツネ買入
平市観光課

平市観光課では兼ねてから松ガ岡公園内にサル、熊、小鳥など飼う事を計画していたが、この程生後二カ月のキツネを購入した、キツネについては色々と面白い話があるが、同課ではエサは何といつてもアブラゲだろうと四苦八苦している。

このキツネは近日中に松ガ岡公園にお目見えするが、子供達は今から喜んでいる。

出生一死亡

廿六日届出（敬称略）

出生＝正月町ぶりき業飯沼武喜男 雄、中神郷字勝見沢農業上妻龍雄長男又四郎、四ツ波字三反田鉄道員下藤多美男長女昌子、

天気予報

（今晩）南のち北よりの風曇り一時、小雨がありましょう

（明日）北よりの風曇りで、日中晴間が出ましょうがおそくなつて一時小雨がふることでしょう

（明後日）北乃至北東の風曇りで一時か時々小雨がふつて来ましょう

（海上）今晩一時風波が出ます

（明日）多少風波あり

（明後日）風波が出て、みとほしがわるくなつて来ましょう。

急告！
最近平市内に当店発売の「じやんがら」の模造品を製造販売し、しかも「じやんがら」の名称を店頭に掲示しているものもあります、
お間違いのなきよう念のためお知らせ申上げます、
平市田町
じやんがら本舗
お得意様各位

尽無と預金
株式会社 大東銀行 相互
平市大町・電110・387

◎神戸牛肉…緑屋本店 平市一町目電五三元
食肉は…
◎季節向…緑屋支店 平市中央通り電七九四
ハムとソーセージ

平市議会議員候補者
木村淳（きむら）

「略歴」
日本医学専門学校卒業
平市議会議員連続三期当選
同第三部常任委員長連続二期
平市国民健康保険運営協議会員
〃 国民健康保険審査委員
福島県医師連盟平支部長
元平市民生事業助成会長
元平第二中校PTA会長
平医師会議長

一、明朗市政の確立
一、社会福祉施設並に保健衛生施設の完全実施
一、道路・下水道の修理・整備
一、産業の振興と工場誘置
一、学校教育社会教育の充実強化

平市議会議員候補者
強口唯七郎（コワグチ）

「略歴」
好間村会議員六期
好間村会議長一期
平市議員一期
磐城貨物自動車（株）専務取締役
磐城土建工業（株）取締役社長

政見
一、観光施設の整備拡充
一、商工都市としての形態整備
一、住宅問題の解決
一、失業対策
一、躍進平市の發展向上策

看護婦 家政婦の御用命は……電三〇七番へ
労働大臣認可 平看護婦家政婦斡旋所
傍派出多忙会員募集

地下足袋 運動靴 靴
相国印
長
足袋本店

失保の集団不正
平職安で七名を摘発

平職安所では二十八日植田営林署目乗橋川間特殊歩道新設工事現場で就労中の人夫新川要之他八名の失保金の支払を停止し、同人等が不正受給していた十四日分の失保金返還を通達した。

安定所では川部村大字山玉字目乗国有林内植田営林署目乗橋川間特殊歩道新設工事現場で川部村沼部八幡前上野喜代治(三五)同小川塩田鈴木寅治(四二)同小川下河原畏田四郎(三七)等三名が同現場で就労しているとの投書があつたので去る七、八日の両日就労事実の調査をしたが、就労の事実を否定したので専任調査官に調査を委任した結果川部村小川新川要之(三一)（不正受給金三千八百五十円、十四日分）同三沢鍋沢木籠吉一(三三)（三千八百五十円、同上）同沼部八幡前田子和敏(三七)（三千四百三十円、同上）中の内五須貝司(四〇)（三千三百八十円、七日）三沢鍋坂芳雄吉(四九)（一千二百九十五円、七日）同沼部八幡前佐藤政照(二七)（二千三百八十円、十四日）等の不正受給が発覚したものである。

九名の集団不正受給は平職安開所以来の出来事でこれ等の不正受給者はいづれも川部村三和炭砿に勤務していたもので夏枯と共に休廃山される炭砿も続出するとおもわれる折から不正受給の監督と万全を期している

密造八カ所摘発

平税務署では二十七日午後九時四十分ごろかねてからドブロク販売所と噂のあつた内郷市佐藤清他八カ所を急襲、同市宮町峯根六五佐藤清から焼酎五升、同峯根五四横田菊松で焼酎一升、同綴町秋山ケサから焼酎一升を押収したが、いづれも販売していたもので、その入手先を追求している。

雪村いづみ一行來演

雪村いづみと日劇ダンシングチームの一行は五月十一日正午、三時七時平市公会堂でにぎやかにくり広げられるが当日は雪村いづみが歌いまくるほか二世歌手ビリー吉田も出演日劇ダンシングチーム四十名が唄とおどりのバライテーを舞台一ぱいに展開する。

前売券は大人百五十円、小人百円当日売大人二百円、小人百五十円。

軟式卓球の石城地区選手権

磐城体育協会主催の三十年度磐城地区軟式卓球選手権大会は五月一日午前八時から平工体育館で開く。種目はシングル（男女別）ダブルス（男女別）で参加者は二十九日迄平市八幡小路十二渋沢祐二宛申込むこと。

世年度商業診断
平市で実施

平市商工課では三十年度における商業診断を行う事になつた。この診断は業務促進の徹底を図る事を目的としたもので、係の調査に当つては極力協力する様要望している。

五月二日 一中マラソン

平一中校では五月二日創立記念日に当るので生徒の心身鍛練を目的として、創立記念マラソンを決行する。

▼男子は八キロコース一中―久保町、磐城橋、飯岡、平橋▼女子は五キロコース一中―久保町磐城橋、平橋。

大平派違反を送検

常磐署では県職選落選候補大平正次派の運動員舟野福弥を買収の疑で取調べていたが二十七日身柄を送検した。

更に一名 永山派違反

平署では先に落選候補永山派の運動員六名を買収容疑で逮捕したが更に二十七日夜三和村下三坂村会議長佐藤一郎(五三)、常磐市西郷農業伊東利治(五四)の両名を買収容疑で逮捕、永山派の逮捕者は八名となり、今後も拡大する模様。

佐藤さん家出
妻から平署に捜査願

四倉町八茎字片倉佐藤まき子さん(三三)は二十七日夕刻平署に夫巳之助さん(三七)の捜査方を依頼した。巳之助さんは去る二日朝現金六百円を持つて米の配給を受けてくると出かけたまま帰宅しないもので身長五尺一寸　丸顔で腕に桜の入墨がしてあるが、原因は解らぬと云つている。

菓銘 大段最中 平凡

採堀の中止請願
小川江筋水路底の亀裂問題

磐城小川江筋土地改良区（会長渡辺重政氏）では平市富貴内、同大谷地内の水路底亀裂と附近田畑の陥没原因を調査していたが、日豊赤井炭砿が本坑が同水路下を堀進していたためと断定、二十七日平市と砿山保安監督部平支部に堀進中止と補修方を請願した。

小川江筋は小川町関場地内から平市を経て四倉町に通ずる二千六百戸の農家、一千二百三十町歩の水田をうるおしている当地方最大のかんがい用水路であるため、今回の水路底亀裂は、作付を目前に控えて重視され、農林省農地局、仙台農地事務局でも調査を進めていたものだが、小川町昧爾野地内の家屋傾斜と附近畑地の陥没、今回の川底亀裂などが日豊赤井炭砿の木坑堀進の為同一線上にあることから地下採掘によるものとして請願したもの。

電話線盗まる

二十七日午後五時ごろ常磐線泉、植田間大平地内に架設してある鉄道専用通信線六十一米（時価三千円相当）が盗まれているのを線路工夫が発見平鉄道公安室に届出た同地内では先にも盗難にあつている事から、鉄道通信線専門のドロとみて同室では捜査を続けている。

今年中には完成
市民公園の計画進む

平市土木課では先から市民公園を作る事を計画していたが、この程三十米道＝小太郎町地内に工費六百万を計上して建設する事になり本年度中に完成すべく準備を進めている。この市民公園は三十米道路両側にそれぞれ六百坪の敷地に建設するもので、一方の敷地には野外ステージを設ける予定でこの工費は二十五万円、ステージの裏側には水洗式共同便所を作ることになつており、音楽や演劇をする場合は五十人位収容できる大きなもので市民の会同催しには最適である。

又一方の敷地には噴水、ベンチ芝生、植木などを設け家族連れや他の団体旅行者の憩の場所となる、工費の国庫補助（公園施設費）と五十万円が予定されているが、この補助は後に決定される事になつている、この市民公園が出来上れば松ガ岡公園と並んで観光物の一つとなる事だろうと完成が待たれている。

平市の有権者数

明後三十日行われる市長、市議選の平市有権者数は三万八千五百七十八名で地区別に見ると次の通り。

◆旧平市一万八千三百四十三名◆赤井地区三千二百九十一名◆草野地区三千三十八名◆夏井地区一千七百四十九名◆高久地区一千六百八十二名◆豊間地区三千四百二十名◆神谷地区二千四百二十名◆飯野地区二千四百二十三名◆北郷地区二千二百十二名。

窃盗男捕る

平署では二十六日午後四時十分ごろ植田町仁井田字寺前竹細工部司利雄(二四)を窃盗現行犯で捕んだ

学習進捗用 参考書 自修書 招書地図 大全科 魁文堂

青木参議員來援
今夕諸橋候補演説会

平市長候補諸橋久太郎氏の個人演説会は二十八日午後七時三十分から公会堂で開かれる、応援弁士として全国参議院議員青木一男氏、企画院長阿部内閣の大臣が当る事になつている。

五月の検診

平保健所では五月の業源者検診日程を左の通り決めた。

◇六日平、十日内郷、十二日湯本、十六日江名、二十五日小名浜。

修理 卸 迅 サービス 速 社 量 計 石城 〔旧大森工業所〕平市カヂ町 電1468

銘菓 千代鶴 平

御贈答、土産には是非

9個入…小型	〒100	18個入	〒450
4個入	〒100	24個入	〒600
6個入	〒150	36個入	〒900
8個入	〒200	36木箱包装	〒1000
12個入	〒300		

▼御茶受には小型平餅（10円）を御利用下さい▼

取扱店

常磐市役所入口…要屋　平市駅前…佐原屋
勿来町駅前…安島商店　植田町駅前…永山商店

……全国、地方発送承ります……

御菓子司 松月堂

平市銀座街 電206 喫茶部 電2206

牛と豚肉 ハムとソーセージ 越藤 平電1282

常磐に赤痢

常磐市上湯長谷字湯台鉱炭砿夫斎藤行雄さん三女道子ちゃん(六つ)は二十七日赤痢で隔離された。

バスガイド（女子）募集

一、募集人員　数名
一、高校卒
一、平市在住を希望
一、音声、容姿に自信が有り身体強健な方
一、締切　五月五日
御希望の方は履歴書及写真一葉同封観光課宛送付して下さい、試験は追つて通知します

常磐交通株式会社

磐女高同窓会総会お知らせ

★日時　四月二十九日午前十時から午後三時
★会場　平市桜町五磐女高講堂
★会費　食券付百五十円
★申込は最寄りの磐女高生徒に又は直接磐女高へ当日会場でも受付けいたします
★会員お誘い合つて多数御出席下さいませ

国鉄美術展

国鉄主催、平市教育委員会後援の国鉄美術展は五月三、四、五の三日間に亘つて平市公会堂で日本画、写真生花、絵画など百五十余点が出品される他磐陽観光美術会から数点が出品される事になつている。入場料は無料。

平競輪

場外車券売場
福島市・郡山市
若松市・平市 大町

小雨決行
發走11時

5月 前節 3（火） 4（水） 5（木）

主催 平市